

愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2024年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	災害と健康		
担当者(Instructors)	藤沢 真理子	配当年次(Dividend year)	1
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	選択

■ 授業の目的と概要 (Course purpose/outline)

首都直下地震や南海トラフ地震などのリスクが高まっている今、基本的な災害と健康に関する知識やスキルを学び、自分と大切な人の命を守る目的をもつ。

■ 授業形態・授業の方法 (Class form)

授業形態(Class form)	講義
授業の方法(Class method)	授業の内容に応じて、ディスカッションおよびグループワークを取り入れる。

■ 各回のテーマとその内容 (Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	災害とは	今後の講義の概要と授業でのルール、そして災害とは何かを理解する	<input type="checkbox"/>
第2回	健康とは	災害時における身体的・心理的・社会的な健康について理解する	<input type="checkbox"/>
第3回	台風とは	台風における健康問題について理解する	<input type="checkbox"/>
第4回	阪神淡路大震災	阪神淡路大震災で人々が健康を保つためにどのように支え合ったか理解する	<input type="checkbox"/>
第5回	中越地震	中越地震で人々がどのようにコミュニティを再建したか理解する	<input type="checkbox"/>
第6回	東日本大震災	東日本大震災で人々が健康を保つためにどのように支え合ったか理解する	<input type="checkbox"/>
第7回	熊本地震	熊本地震における避難所においてどのように健康を保つか理解する	<input type="checkbox"/>
第8回	地域防災計画	地域防災計画について学び、市町村における災害と健康の取り組みを理解する	<input type="checkbox"/>
第9回	地区防災計画	住民に身近な地区で作成する地区防災計画と健康の取り組みについて理解する	<input type="checkbox"/>
第10回	地域における防災・減災の取り組み 1	災害想像力ゲーム (DIG)を学ぶ	<input type="checkbox"/>
第11回	地域における防災・減災の取り組み 2	クロスロードで災害時に起こる葛藤を理解する	<input type="checkbox"/>
第12回	地域における防災・減災の取り組み 3	防災運動会を進める方法を学ぶ	<input type="checkbox"/>
第13回	防災センター	防災センター等で災害と健康を学ぶ方法を理解する	<input type="checkbox"/>
第14回	避難行動要支援者支援	名古屋市の取り組みから避難時に支援が必要な人を支える方法を学ぶ	<input type="checkbox"/>
第15回	災害と健康の課題	災害と健康に関する課題をまとめる	<input type="checkbox"/>

■ 授業時間外学習（予習・復習）の内容 (Preparation/review details)

事前学習として、前回の講義内容について当日までに2時間程度の学習を行い、小テストに取り組む。事後学習として、講義の復習をするともに課題レポートを2時間程度でまとめることを課す。

■ 課題とフィードバックの方法 (Assignments/feedback)

課題レポートは、翌週フィードバックし、全体で共有する機会を持つ。

■ 授業の到達目標と評価基準 (Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
知識・技能	◇ 2019人間健康DP1	災害と健康に関する専門的知識・実践的能力を身につけることができる
主体性	◆ 2019人間健康DP3	災害と健康について多様な価値観を有し、自発的に人々と協働して地域貢献ができる

■成績評価(Evaluation method)				
筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			70%	30%
授業内試験等(具体的内容)(Specific contents) 授業内試験は各回小テストを実施する。その他はまとめレポートを実施する。				

■テキスト(Textbooks)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	講義の中で、適宜テキストを紹介する	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	適宜授業で紹介する	
2		
3		
4		
5		